

令和6年度事業計画

養護老人ホーム

昭和29(1954)年12月	養老施設認可
昭和38(1963)年08月	養護老人ホームへ移行
昭和40(1965)年03月	本館新築(定員80名)
昭和42(1967)年01月	別館新築(定員30名)

1 基本方針

東京都内の養護老人ホームにおいては、経済的及び環境上の理由で福祉的な支援が必要な高齢者であっても自治体が措置を行わない、いわゆる「措置控え」とされる状況が生じており、当ホームにおいても定員割れの実情にある（本年3月1日現在、定員110名のところ入所者100名）。

このような状況の中、当ホームにおいては、他施設で対応が困難な入所者や触法高齢者を積極的に受入れて、できる限り定員を満たすよう努める。また、措置控えの問題については、東京都社会福祉協議会の養護老人ホーム分科会と共同して自治体への働きかけを行っていくこととしたい。

当ホームでは、令和4年度には新型コロナウイルス感染症の大規模クラスターが発生し、令和5年度には常在菌による発熱の集団発生や感染性胃腸炎のまん延があった。改めて入所系施設の健康管理が難しいことを実感したところであり、今般、感染症予防対策として設置した陰圧装置とゾーニングパネル活用して、感染症の拡大を防いでいきたい。

近時、介助を要する入所者が増加傾向にあることから、入所者の安心安全な生活を維持し、職員の業務負担の軽減に向けて、一般用ベッドから介護用ベッドへの交換や畳部屋をフローリングの床への改修を行っていく。

2 重点目標と実施計画

(1) 感染症予防とまん延防止対策

ア 新たに設置した陰圧装置やゾーニングパネルを活かした感染症BCPの見直しを行う。

イ 日常的な感染予防対策（マスクの着用、手洗い消毒の徹底、環境消毒の強化）を徹底・継続する。

ウ BCPに基づいた机上及び実施訓練を行い、職員の対応力の向上を目指す。

(2) 介護予防の取り組み

健康維持等を目指して行っているラジオ体操、健康体操及び体力測定については、入所者の心体機能に応じた内容となるよう見直しを図る。

(3) 個人別支援計画の充実

ア 担当する入所者以外の個人別支援計画についても情報の共有を図り、入所者の特性や支援指針に基づいたその人らしさを大切にされた支援を継続・充実する。

イ 特に課題のある入所者については、ケースカンファレンスの回数を増やすとともに、多職種連携により多角的に検討を加える。

(4) 人材確保と人材育成

ア 新人職員用のマニュアルを作成し、職員育成と資質向上を図る。

イ 外部研修を積極的に受講させ、伝達研修の充実を図る。

ウ 担当委員を選出して業務マニュアルの整備に当たる。

エ 委員会活動を活発化し、一体感の醸成に努める。

オ 幹部職員は、定期的に職員との対話の機会を持ち、施設の運営方針を共有していく。

(5) コストの削減とSDGs運動への参画

ア 水道光熱費の節約については、職員や入所者が節約を意識できるように、毎月の電気量や水道量を掲示するなどして取り組む。

イ 定着しているSDGs運動（ペットボトルキャップ回収、グリーンカーテン）を継続する。

(6) 健康維持と活動の充実

ア 訪問診療（内科、歯科、精神科等）と連携し、引き続き健康の維持・管理の充実を図る。

イ 入所者が日常生活の中で自分の役割が自覚できるよう、やりがいを持てる奉仕活動を取り入れる。

ウ 入所者の運動機能の維持向上につながるクラブ活動や行事を計画し、その参加を促していく。

(7) 施設整備・更新

ア 施設整備

・居室（2カ所）フローリング化（315万円）

イ 更新

・非常通報装置（56万円）

・車両1台（350万円）※補助金申請中

3 実習生等の受入れ

(1) 社会福祉士養成課程の相談援助演習（大原医療秘書福祉保育専門学校）

(2) 東日本成人矯正医療センター准看護師養成所からの依頼による実習

(3) 東京保護観察所立川支部依頼による保護観察中の者のボランティア受入れ

4 委員会・クラブ活動・行事

(1) 委員会

ア 事故予防対策：委員会は年4回開催、研修は年2回実施

イ 感染症予防対策：研修は年2回実施、感染症BCPの見直し及び訓練の実施

ウ 防災委員会：防災訓練、入所者防災応援隊の結成、防災BCPの見直し

エ 生活委員会：食事、入浴及び排泄等について検討・実施

オ 研修委員会：部内研修と部外研修の担当委員の選出

(2) クラブ活動

☆は、講師契約をしているクラブ

クラブ	実施頻度	クラブ	実施頻度	クラブ	実施頻度
☆踊り	月2回	映画鑑賞	月2回	かるた	月2回
将棋	毎週水曜	バタールゴルフ	月2回	図書	月2回
輪投げ	月3回	書道	月2回	カラオケ	毎週日曜
園芸	不定期	麻雀	月1回	工作	月1回
奉仕活動	おそうじ隊（毎日）、ちょこボラ（週1回）、道路清掃（春・秋）、防災応援隊（随時）				
☆健康体操	外部講師（月1回）、職員体操（月1回）、体力測定（年2回）				

(3) 行事

<定例行事>

理髪	第2月曜日
生活支援金・定時小遣い支給	月初
誕生会	第3火曜日
茶話会	7月・11月・3月
話し合い食事委員会	茶話会月以外
季節ごとのホーム喫茶	5月・8月・11月・2月
コーヒータイム	ホーム喫茶月以外

<季節行事>

4月	観桜会・花まつり・道路清掃	10月	衣類販売・ふれあい健康まつり
5月	菖蒲湯	11月	道路清掃
6月	大掃除・淡交会・衣類販売	12月	年末大掃除・年忘れ会・ゆず湯
7月	盆法要	1月	新年祝賀式・初詣
8月	盆踊り大会	2月	節分会・鍋料理
9月	敬老式典・彼岸法要・十五夜	3月	彼岸法要・衣類販売

※外出支援は、感染症状況を考慮し、別途計画をする。